

遊びに行こう!

今月のおすすめスポット

第2回の今回は、先月の広報かいせいの表紙を撮影した場所です!

金井島いこいの広場



広いからのびのび遊べるよ!



広すぎず、車通りも少ないため、目の届く範囲で安心して子どもを遊ばせることができます。広報かいせい9月号の表紙のようにレジャーシートを敷いてピクニックしてもOK! 屋根つきの休憩スペースもあります。過ごしやすい今の季節におすすめの公園です。

金井島いこいの広場

所在地/開成町金井島56

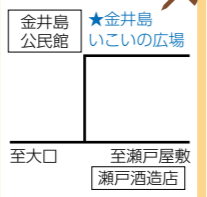
駐車場/有

トイレ/有・おむつ替え台/無

授乳室/無

町内巡回バス最寄り発着所/金井島公民館

時刻表QR



みんな集まれ! / 子どもの広場 おはなし会

町民センター図書室

◇子どもの広場

内容 「こんにちは おばけ」を作ります。

日時 10月6日(土) 10:00~

持ち物 はさみ・カラーペン

対象 5歳~(未就学児は保護者同伴)

場所 町民センター2階 小会議室A

申込み 直接図書室へ 又は ☎82-5221

※受付時間は火~日曜日の10時~17時

月曜日は休室です。

◇おはなし会 (第2土曜日、第3水曜日)

日時 10月13日(土) 13:00~

10月24日(水) 15:00~

場所 町民センター3階 図書室

申し込みはいりません。

◇乳幼児専門電話相談◇

子どもの発達に不安を感じている保護者及び支援者の相談をお受けします。

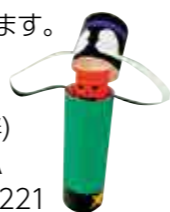
日時 10月5日(金)、12日(金)、16日(火)、23日(火)、30日(火) 10時から13時まで

対象 乳幼児期の子どもを持つ保護者
乳幼児の支援に携わる支援者

対応職員 加藤敦子さん(保健師、臨床心理士)

専門電話 ☎0465-81-3717

☎ 神奈川県発達障害支援センター 地域支援課
☎0465-81-0288



子育てカレンダー 10月



このカレンダーは、就学前のお子さんに関する予定を掲載しています。
Ⓜ 申込みが必要です

月	火	水	木	金	土	日
1 ファミリー読書デー ◇あじさいっこでわらべうた(あじさいっこ)	2 ☆母乳相談Ⓜ(保健センター)	3	4 ☆3~4か月児健診(保健センター) ♪おでかけ保育(福祉会館)	5	6 Ⓜ子どもの広場Ⓜ(町民センター図書室)	7
8 体育の日	9 ◇相談タイム(あじさいっこ)	10	11 ☆歯のお手入れ教室(保健センター) ♪おでかけ保育(みなみの保育園)	12	13 Ⓜおはなし会(町民センター図書室)	14
15	16 ☆1歳6か月児健診(保健センター)	17 ☆3歳児健診(保健センター) ♡チビっ子らんどおはなし会(福祉会館)	18 ☆2歳児歯科健診(保健センター) ♪おでかけ保育(福祉会館)	19	20	21 ♪ふれあい運動会(酒田保育園)
22 ◇あじさいっこ講座Ⓜ 乳幼児の事故・病気の予防と対策(バレットガーデン自治会館)	23	24 Ⓜおはなし会(町民センター図書室)	25 ♡♪ちびっこサロン(福祉会館)	26	27 ♡チビっ子らんどフェスタ(福祉会館)	28
29	30	31 ☆7~8か月児健康相談(保健センター) ☆乳幼児健康相談(保健センター)	11/1 ファミリー読書デー ☆3~4か月児健診(保健センター)	2	3	4

問合せ
申込み

☆ 保険健康課 84-0327
◇ 子育て支援センター(酒田子育て支援室) 82-1222
◇ 駅前子育て支援センターあじさいっこ 20-9720
Ⓜ 子ども・子育て支援室 84-0328

♡ 社会福祉協議会 82-5222
Ⓜ 教育委員会事務局教育総務課 82-5221
Ⓜ 町民センター図書室 82-5221
♡ 瀬戸屋敷 84-0050



研修会の様子



道徳の授業を真剣に受ける生徒たち

元気だより

◎ 文命中学校 ☎83-1386

「特別の教科道徳」の実施に向けて

文命中学校 校長

遠藤 仁一

文命中学校では、平成31年度から実施される「特別の教科道徳」に向けて研究を行っている。研究テーマを「自他のよさを認めあい、意欲的に活動する生徒の育成」とし、主体的・対話的で深い学びをめざした「文中スタイル」という授業展開をもとにした授業研究や講師による職員研修を重ねてきました。11月2日(金)に研究発表会を開き、研究の成果を発表いたします。当日は、全学級での公開授業を予定しています。町民の皆様もどうぞお越しください。お待ちしております。

◆文中スタイル◆

- ①自分の考えを持つ
- ②他者の意見を聴く
- ③議論する
- ④自分と相手の考えの共通点と相違点を確認し、そこから新たに気づいたことを書く
- ⑤全体でシェア(共有)する
- ⑥個人に戻る(ワークシートに記入する)
- ⑦(担任が)道徳通信で返す

「元気だより」では、町の子どもたちの様子を学校・保育園の現場からお届けします。

子育てナビ

◎ 保険健康課 ☎84-0327

子どもの肌を守ろう!

子どもの皮膚は、大人の半分程度の厚さしかありません。出生から1、2か月までは皮脂の分泌が盛んですが、3か月を過ぎると皮脂の分泌量は急激に減少します。その状態は学童期や思春期まで続くと言われています。

皮膚が乾燥すると、肌バリア機能が低下し、湿疹や皮膚炎になりやすくなります。最近の研究では、食物アレルギーは、皮膚からアレルギーが侵入することが大きな原因とも言われています。そのため、乳幼児期の湿疹や乾燥肌にならないように日々のスキンケアが大切です。

湿疹や皮膚炎は、肌バリアが壊れてしまった状態です。放置して悪化してしまうと、かゆみが生じて、子どもの機嫌が悪くなったり、夜眠れなくなったりします。



健康なお肌を目指しましょう!

「お肌を守る!」

毎日のスキンケア方法

①肌の汚れをOFF
せっけんやシャンプーを使って洗いましょう。しっかり泡立ててから、泡でなでるようにします。

ガーゼやタオルでゴシゴシすると皮膚への負担が増えますので優しく洗いましょう。

②しっかり保湿
入浴後、10分~15分以内に保湿をしましょう。保湿剤は、ローションやクリームなどたくさん種類があります。季節や肌の状態を使い分けましょう。

湿疹や皮膚炎かなと思ったら、早めに医療機関を受診し、医師の指示のもと治療しましょう。